



(証券コード 6087)

個人投資家様向け会社説明会資料 (2017年9月期第3四半期)

2017年8月24日



株式会社 アビスト

〒165-0026 東京都中野区新井二丁目6番13号 第2宗像ビル
TEL03-5942-4649 URL <http://www.abist.co.jp>

I

会社概要及び事業内容

II

業績の状況(2017年9月期第3四半期)

III

今後の成長戦略

IV

株主還元方針及び株式の状況等

創業の精神、社名「ABIST」について



創業の精神

設計技術者が
設計技術者のために働き合う
設計技術者の集団を確立する

社名の由来

Ambition
ist

志(こころざし)を
成し遂げる人

事業目的、経営理念

当社は事業の基本方針を定めた3つの事業目的を掲げ、
長期的、普遍的な会社の価値観、存在理由として3つの経営理念を定めています。

事業目的

- 取引先の信頼と安心の確保に
基づくサービスの提供
- 社員の生活向上と安定の確保
 - コンプライアンス、
CSRの遵守と社会貢献

経営理念

顧客主義

取引先との共生によるパートナーシップの確保

社員主義

社員の自主自律による価値創造の確保

成果主義

機会平等と評価公平性の確保

「信頼の和の六輪づくり」

当社の大切な企業文化として、「信頼の和の六輪づくり」に取り組んでいます。



会社概要

会社名	株式会社アビスト (英訳名 ABIST Co.,Ltd.)
設立	2006年3月17日(事業開始日 1998年2月1日)
資本金	1,026百万円
本社	東京都中野区新井二丁目6番13号 第2宗像ビル
代表者名	進 勝博
事業内容	工業設計技術サービス事業 【請負、技術者派遣】(機械設計開発、システム・ソフトウェア開発、電気・電子設計開発、3Dプリント造形サービス)、3D-CAD教育事業、不動産賃貸事業
事業部 及び 事業所	【東日本事業部】 東京支店、宇都宮営業所 【システム事業部】 【受託設計事業部】 東京受託室、浜松受託室、名古屋受託室、 宇都宮受託チーム、静岡受託チーム、広島受託チーム、海老名試作事業所 【トヨタ事業部】 トヨタ第一支店、トヨタ第二支店、静岡支店、福岡事務所 【西日本事業部】 名古屋支店、京都営業所、広島営業所 【3Dプリント事業部】
従業員数	1,074名 (2017年6月30日現在、アビスト単体)
子会社	株式会社アビストH&F(100%連結子会社)

会社沿革

年月	事項
1998年 2月	日本ビジネス開発株式会社(現JBSホールディングス株式会社)にハイテック事業本部を設置、技術系のアウトソーシング事業を開始
2006年 3月	JBSエンジニアリング株式会社(現株式会社アビスト)を設立し、日本ビジネス開発株式会社(現JBSホールディングス株式会社)より事業譲受
2007年 2月	株式会社アビストに商号を変更
2010年 5月	東京都渋谷区に自社ビルを取得し、本社移転
2013年 3月	水素水製造販売事業を行う100%連結子会社・株式会社アビストH&Fを設立
6月	本社を東京都中野区に移転し、旧本社ビルを全館賃貸ビル化
12月	東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)に上場
2014年 1月	熊本県菊池市に水素水製造工場が完成(株式会社アビストH&F)
9月	東京証券取引所市場第二部に市場変更
2015年 3月	3Dプリント事業を神奈川県海老名市にて開始(4月から本格稼働)
	東京証券取引所市場第一部銘柄に指定
2016年 3月	厚生労働省より改正労働者派遣法に基づく許可証取得(派13-306330)
7月	3Dプリント事業部を新設し、6事業部制に組織変更
10月	経営管理本部を廃止し事業本部の1本部制とし、本社機能(ロボット開発部、経営管理企画部、経理部、総務部)を社長直轄に改正
2017年 6月	受付電話ロボット「abitel(アビテル)」発売開始
7月	3Dプリント事業拠点を愛知県豊橋市に新規開設



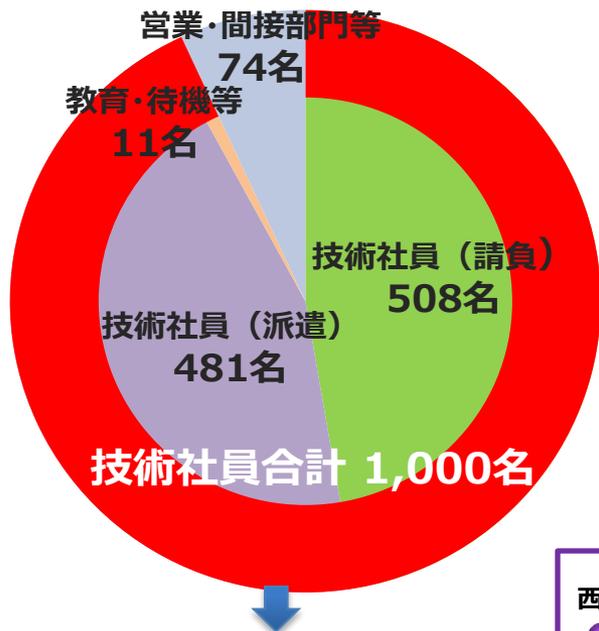
6事業部の事業運営体制 (2017年6月30日現在)

地図 CraftMAP

従業員構成 (アビスト単体)

(2017年6月30日現在 1,074名 うち女性社員103名)

2017年度新卒社員数 133名



機械設計開発等	908名
システム・ソフトウェア開発等	81名
教育・待機等	11名
技術社員計	1,000名
	(うち女性社員 76名)

受託設計事業部 (241名)

- 東京受託室 (115名)
- 名古屋受託室 (54名)
- 静岡受託チーム (4名)
- 海老名試作事業所 (6名)
- 浜松受託室 (22名)
- 宇都宮受託チーム (21名)
- 広島受託チーム (18名)

西日本事業部 (196名)

- 名古屋支店 (89名)
- 京都営業所 (43名)
- 広島営業所 (61名)

3Dプリント事業部 (6名)

東日本事業部 (207名)

- 東京支店 (151名)
- 宇都宮営業所 (51名)

本社 (25名)

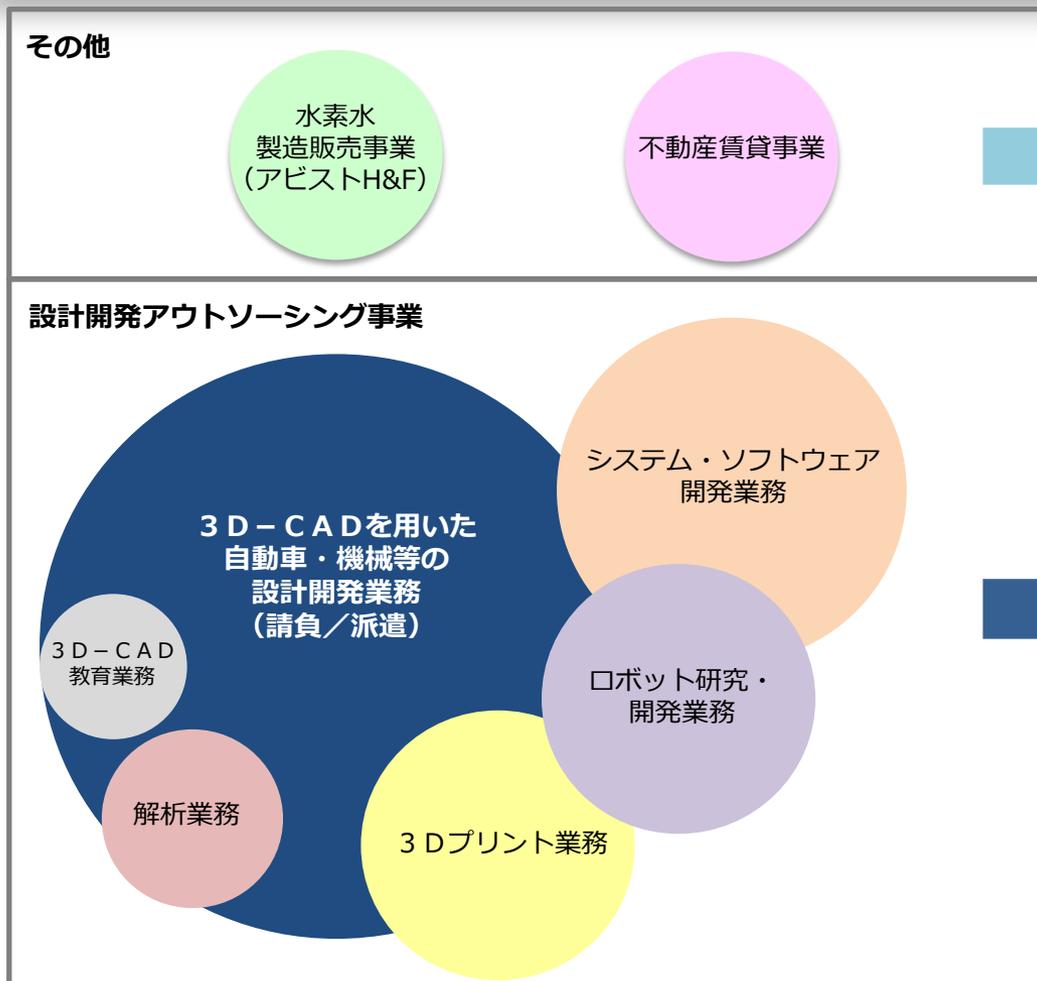
システム事業部 (70名)

トヨタ事業部 (329名)

- トヨタ第一支店 (153名)
- トヨタ第二支店 (102名)
- 静岡支店 (58名)
- 福岡事務所 (12名)

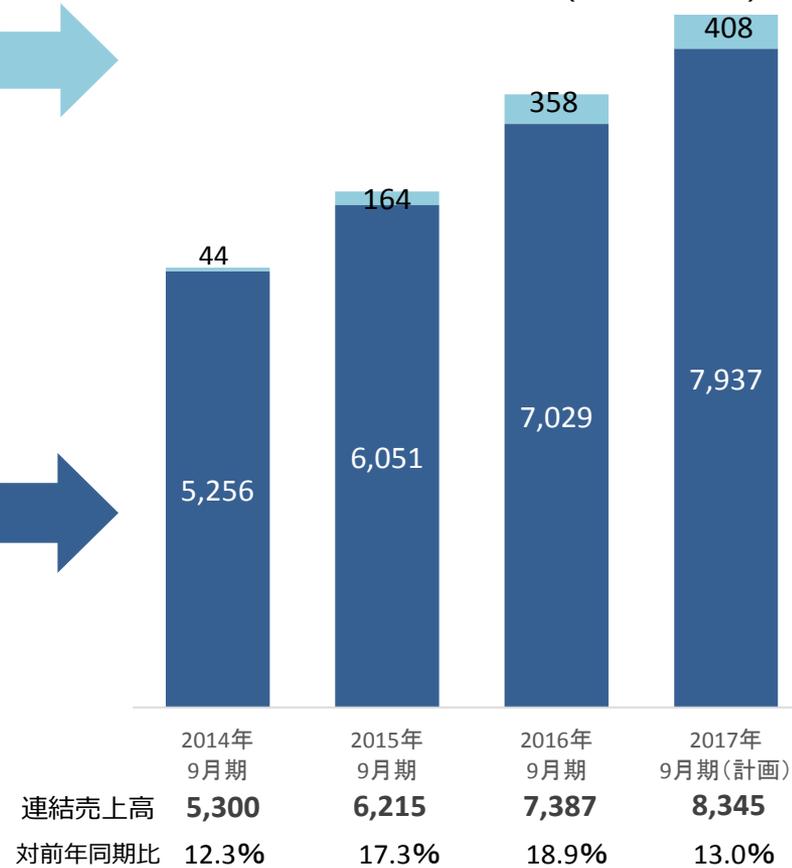


アビストグループの事業内容



連結売上高

(単位：百万円)

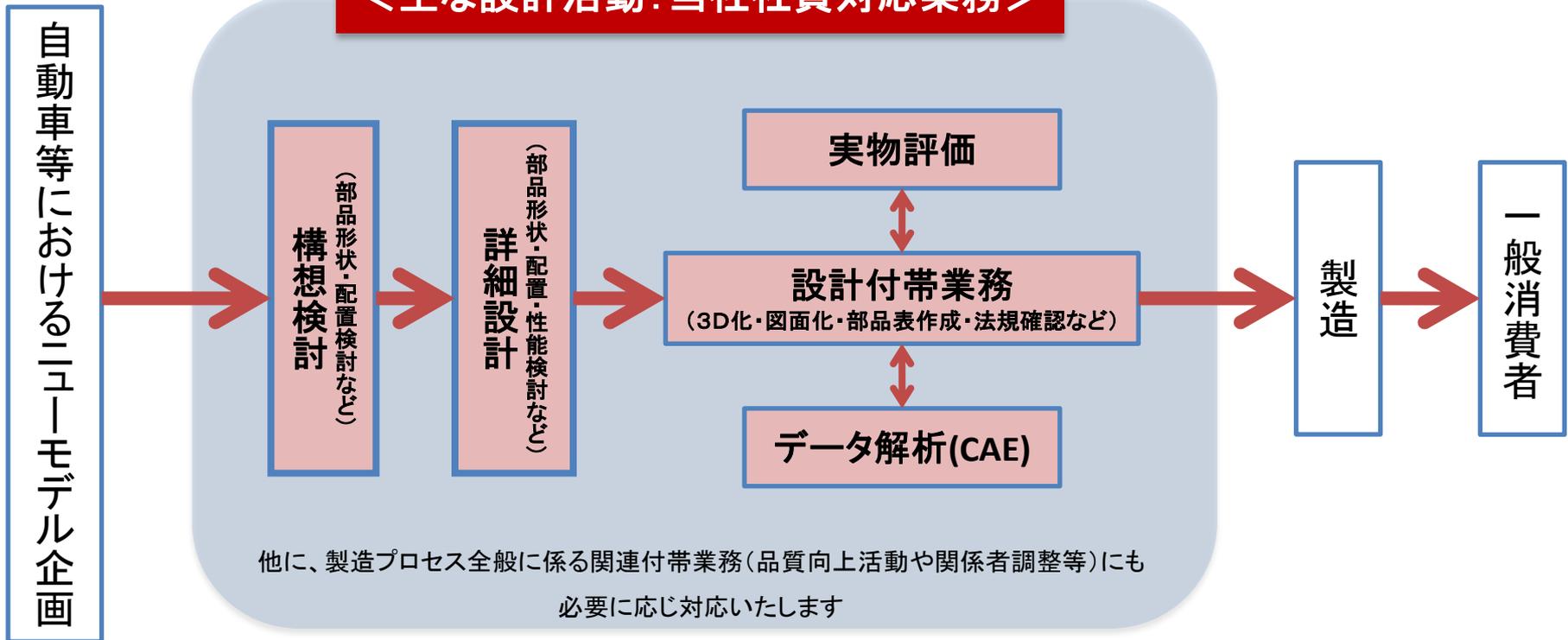


設計開発アウトソーシング事業とは

(設計開発/作図・CADオペレーション/解析・シミュレーション/評価・試験/生産技術・設備設計等)

◆3D-CADを主とした設計及び多様な付帯業務もカバー

<主な設計活動:当社社員対応業務>



得意分野は自動車用ランプ、内装、ボデー設計

ランプ



機能部品



ボデー



HV・EV
関連



内装



電装部品

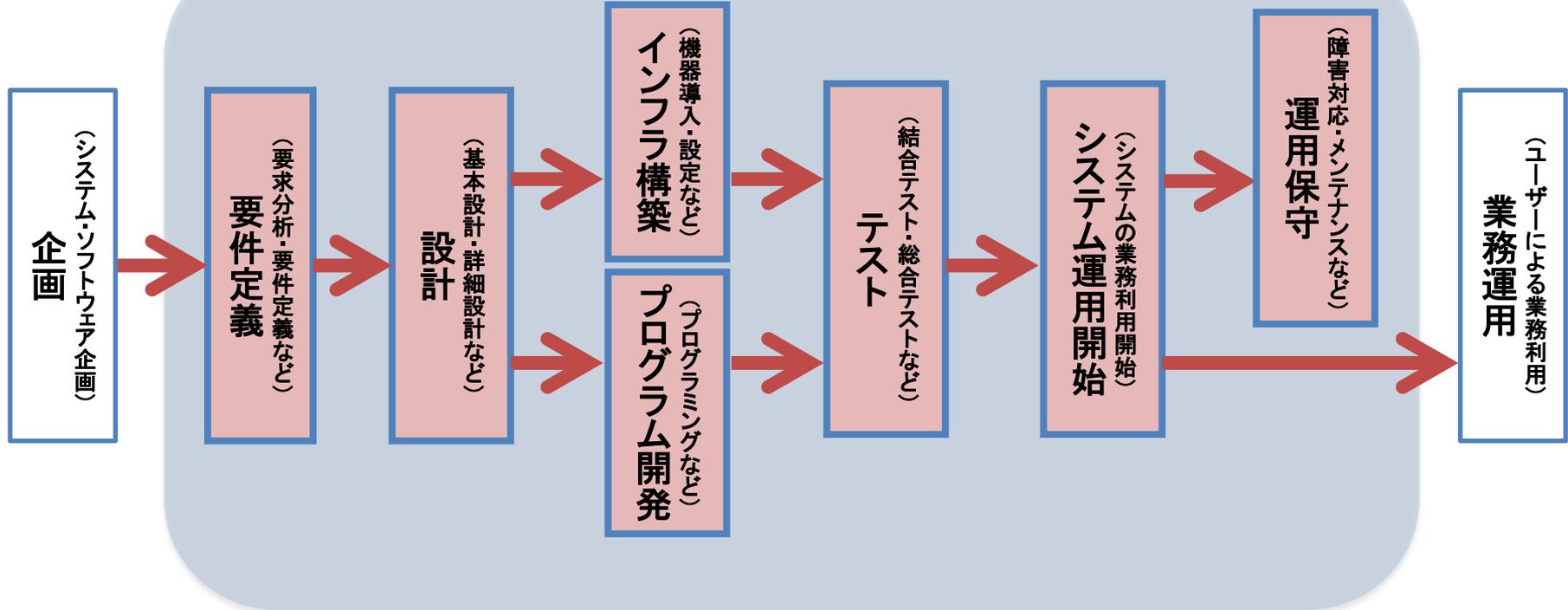


設計開発アウトソーシング事業とは

(システム・ソフトウェア開発)

◆要件定義から運用保守まで広範囲な業務プロセスをカバー

＜主な設計活動：当社社員対応業務＞



I

会社概要及び事業内容

II

業績の状況(2017年9月期第3四半期)

III

今後の成長戦略

IV

株主還元方針及び株式の状況等

2017年9月期第3四半期は二桁増収増益

第12期2017年9月期第3四半期(実績)

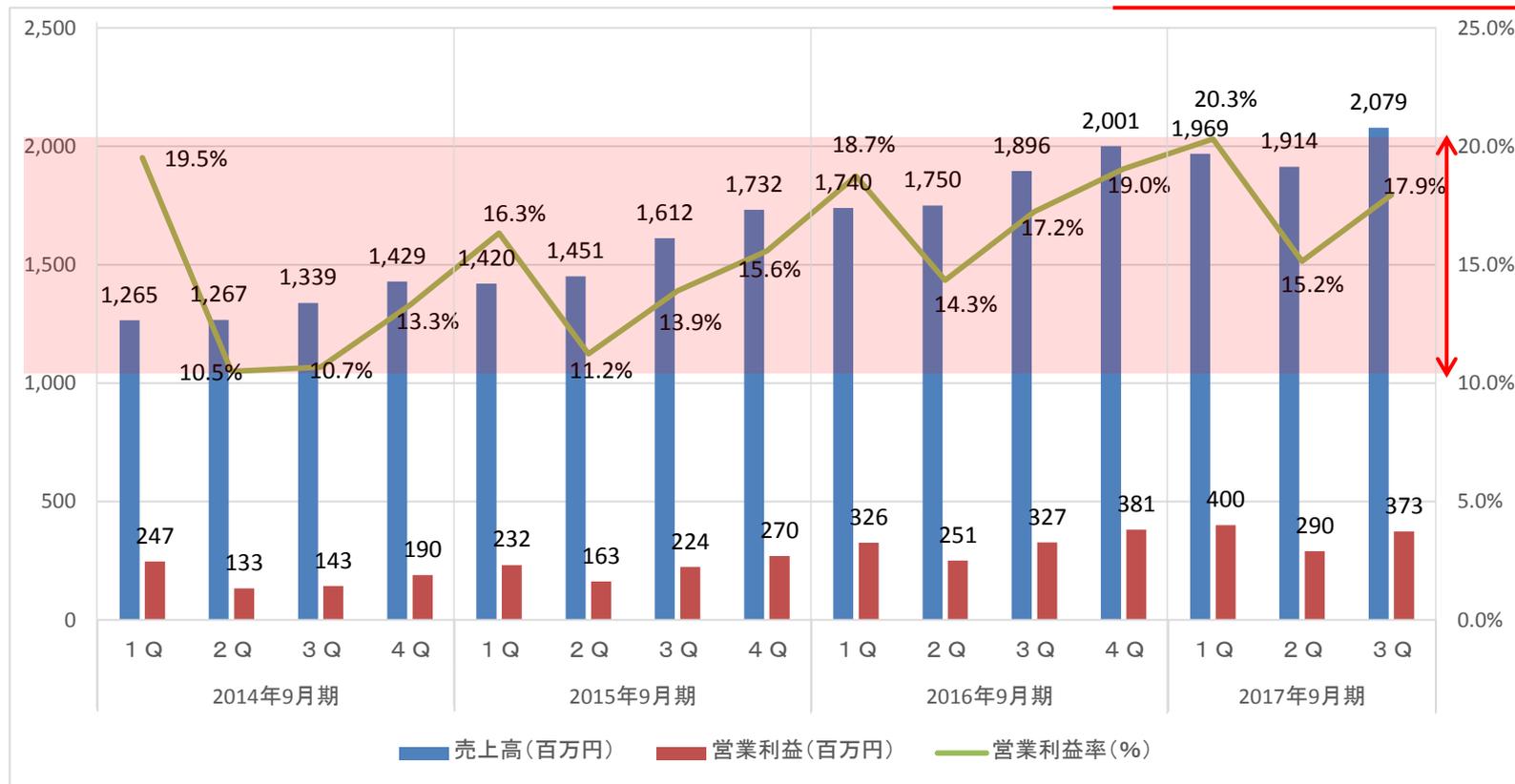
【連結】	2016年9月期 第3四半期 (百万円)	2017年9月期 第3四半期 (百万円)	対前年 増減率 (%)	対通期予算 進捗率 (%)	2016年9月期 通期実績 (百万円)	2017年9月期 通期予想 (百万円)	通期予想 増減率 (%)
売上高	5,386	5,962	10.7	71.4	7,387	8,345	13.0
営業利益	904	1,063	17.6	77.7	1,285	1,369	6.5
経常利益	910	1,058	16.3	76.7	1,293	1,380	6.8
当期純利益	580	716	23.3	76.9	862	931	8.0
EPS(一株当たり利益)	145.97	180.03			216.68	234.00	

【個別・連結子会社】	アビスト(単体)			アビストH&F(連結子会社)		
	2016年9月期 第3四半期 (百万円)	2017年9月期 第3四半期 (百万円)	対前年 増減率 (%)	2016年9月期 第3四半期 (百万円)	2017年9月期 第3四半期 (百万円)	対前年 増減率 (%)
売上高	5,142	5,804	12.9	287	194	△32.3
セグメント利益(営業利益)	928	1,074	15.7	△45	△19	-



四半期連結業績推移

✓ 毎四半期において二桁の営業利益率を維持 (10%～20%)



※通常2Q及び3Qの営業利益率は、稼働日数の少なさ、新卒採用技術者の人件費、研修費等による季節変動が影響

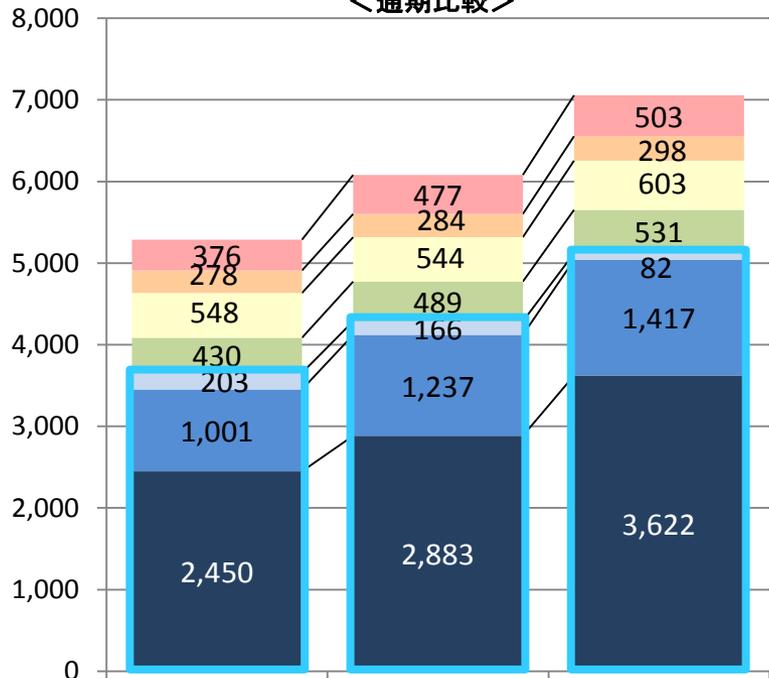


— 業績の状況 (2017年9月期第3四半期) —

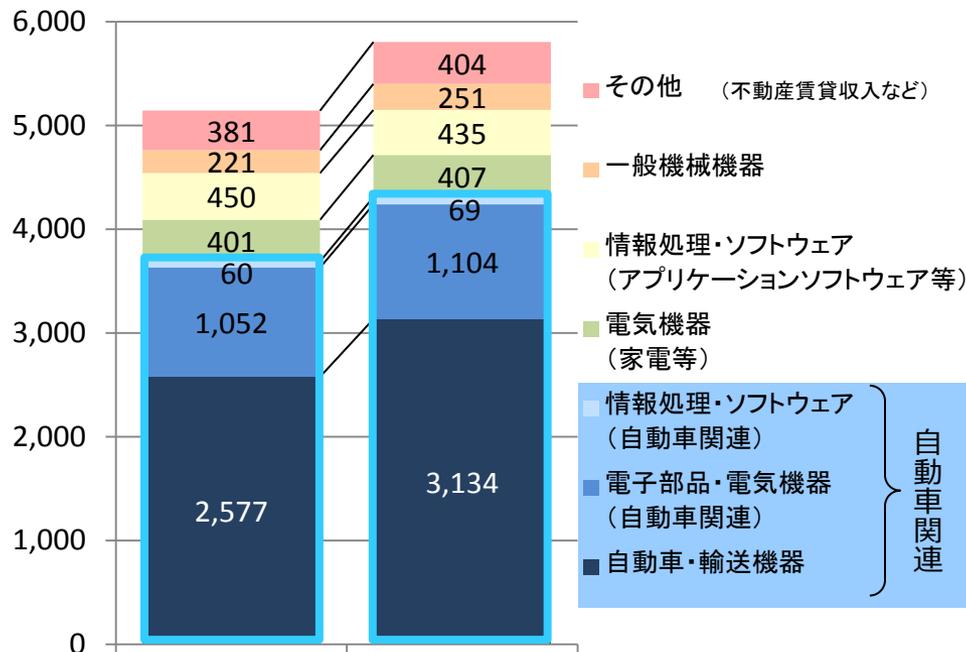
取引先業種別売上高の推移 ～ 自動車関連の好調が続く

単位: 百万円 (アビスト単体)

<通期比較>



<四半期比較>



	第9期 2014/9	第10期 2015/9	第11期 2016/9	第11期3Q 2016/6	第12期3Q 2017/6
売上高合計	5,288百万円	6,082百万円 (+794)+15.0%	7,059百万円 (+976)+16.1%	5,142百万円	5,804百万円 (+662)+12.9%
(うち自動車関連)	3,654百万円	4,287百万円 (+632)+17.3%	5,122百万円 (+834)+19.5%	3,689百万円	4,307百万円 (+618)+16.7%
総売上中構成比	69.1%	70.5%	72.6%	71.7%	74.2%



取引先上位10社 ～ 自動車関連を中心とした上位取引先が安定

(アビスト単体)

第9期(2014/9)	第10期(2015/9)	第11期(2016/9)	第12期 3Q(2017/6)
トヨタ自動車様	トヨタ自動車様	トヨタ自動車様	トヨタ自動車様
スタンレー電気様	スタンレー電気様	スタンレー電気様	スタンレー電気様
小糸製作所様	トヨタ自動車東日本様	トヨタ自動車東日本様	トヨタ自動車東日本様
トヨタ自動車東日本様	小糸製作所様	日野自動車様	小糸製作所様
日野自動車様	日野自動車様	小糸製作所様	日野自動車様
日立ソリューションズ・ネクサス様	日立ソリューションズ・クリエイト様	日立ソリューションズ・クリエイト様	三菱電機エンジニアリング様
三菱電機エンジニアリング様	三菱電機エンジニアリング様	三菱電機エンジニアリング様	日立ソリューションズ・クリエイト様
市光工業様	市光工業様	市光工業様	市光工業様
本田技術研究所様	MHIさがみハイテック様	MHIさがみハイテック様	MHIさがみハイテック様
MHIさがみハイテック様	本田技術研究所様	本田技術研究所様	本田技術研究所様
3,405百万円	4,137百万円	4,928百万円	4,081百万円
64.4%	68.0%	69.8%	70.3%

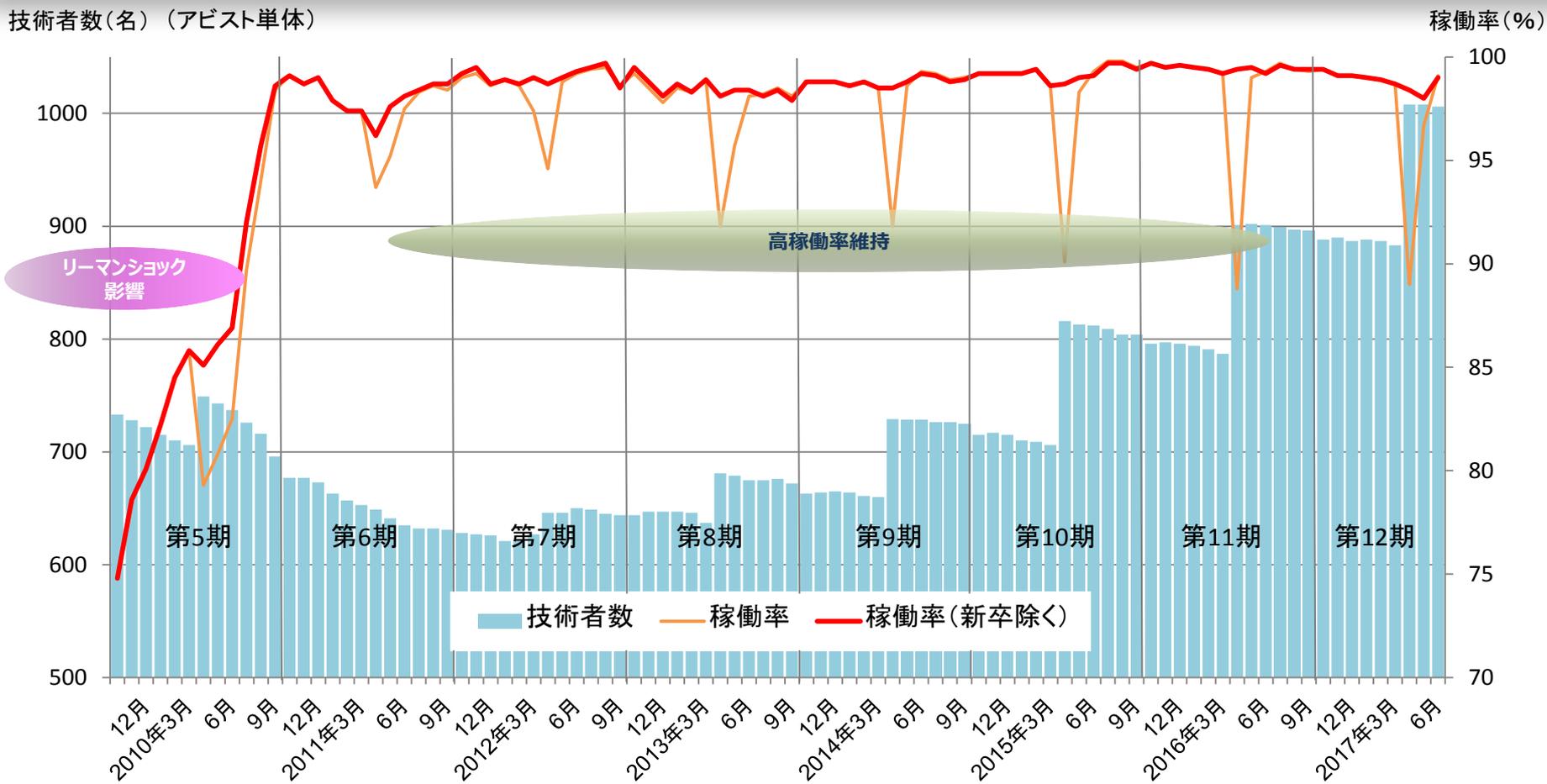
※2015年1月に、株式会社日立ソリューションズ・ネクサスと株式会社日立ソリューションズ・ビジネスが合併し、商号を「株式会社日立ソリューションズ・クリエイト」に変更



— 業績の状況 (2017年9月期第3四半期) —

技術者数・稼働率推移 ～ 採用は每期順調に継続中・高稼働率維持

技術者数(名) (アビスト単体)



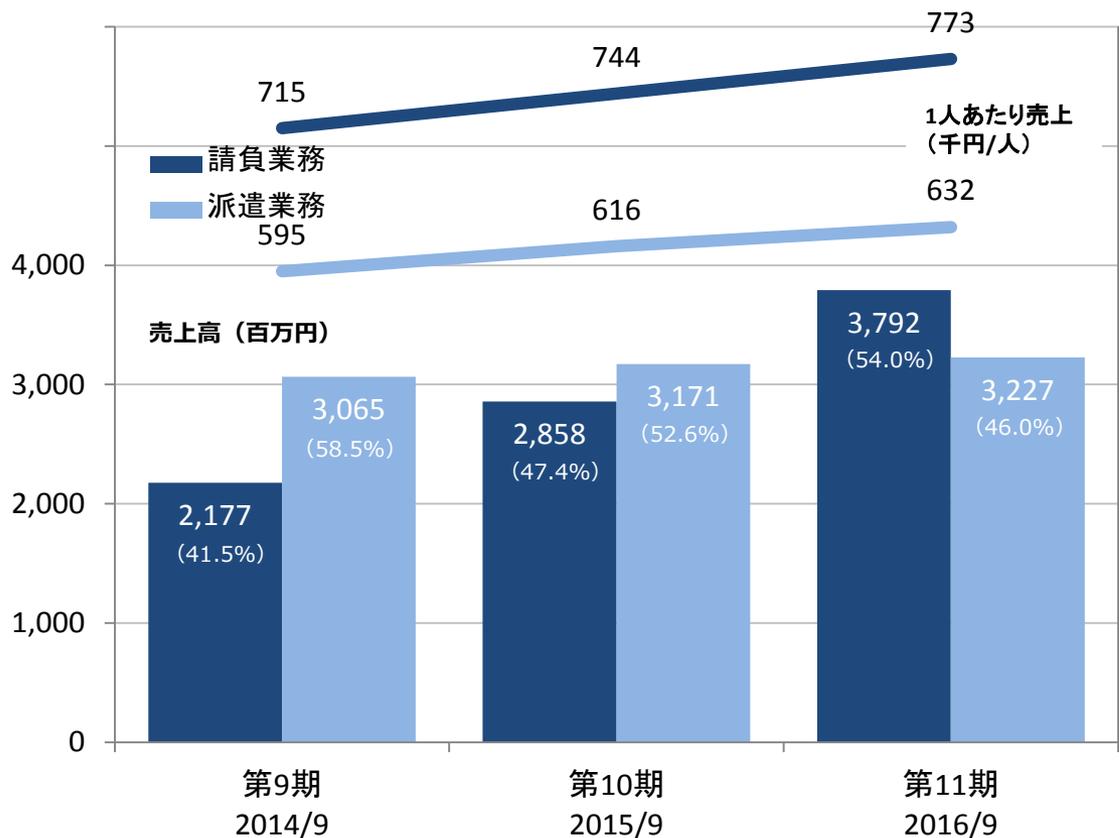
※稼働率=(請負+派遣)/(請負+派遣+待機)、技術者数=請負+派遣+待機、技術者数は教育研修中の者を除く。



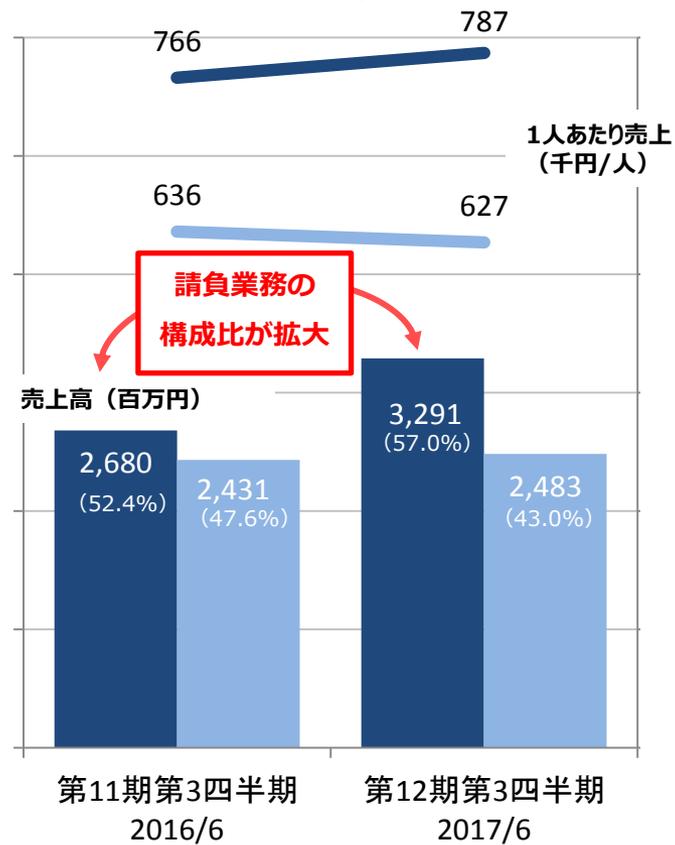
高付加価値の請負業務が伸び、ウェイト拡大

派遣・請負別売上高、一人月売上高の推移 (アビスト単体)

■ 過去三カ年推移

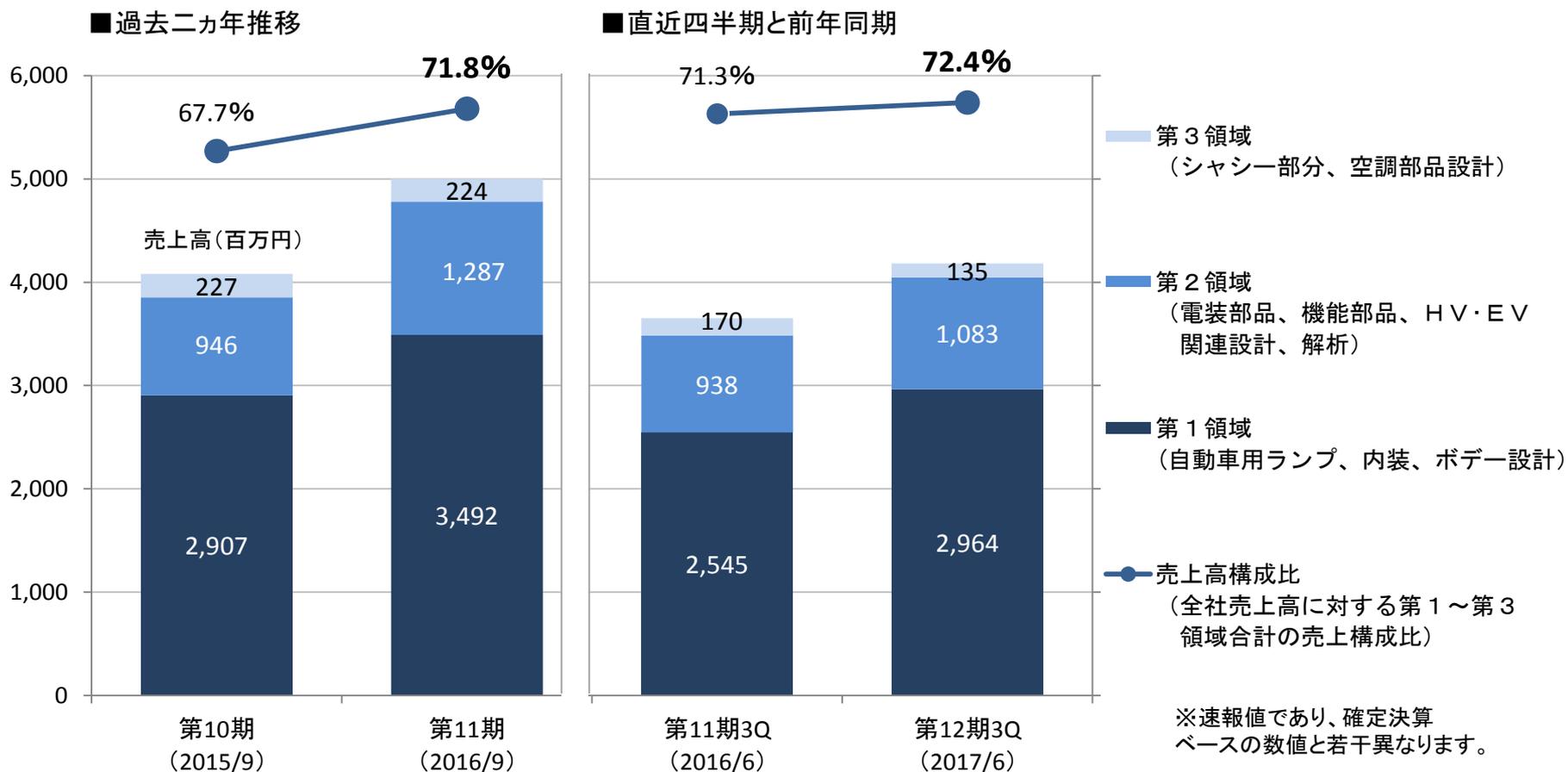


■ 直近四半期と前年同期



得意とする技術領域分野のウェイト拡大

技術領域別売上高の推移(アビスト単体)



I

会社概要及び事業内容

II

業績の状況(2017年9月期第3四半期)

III

今後の成長戦略

IV

株主還元方針及び株式の状況等

主力事業の好調により2017年9月期は最高益更新へ

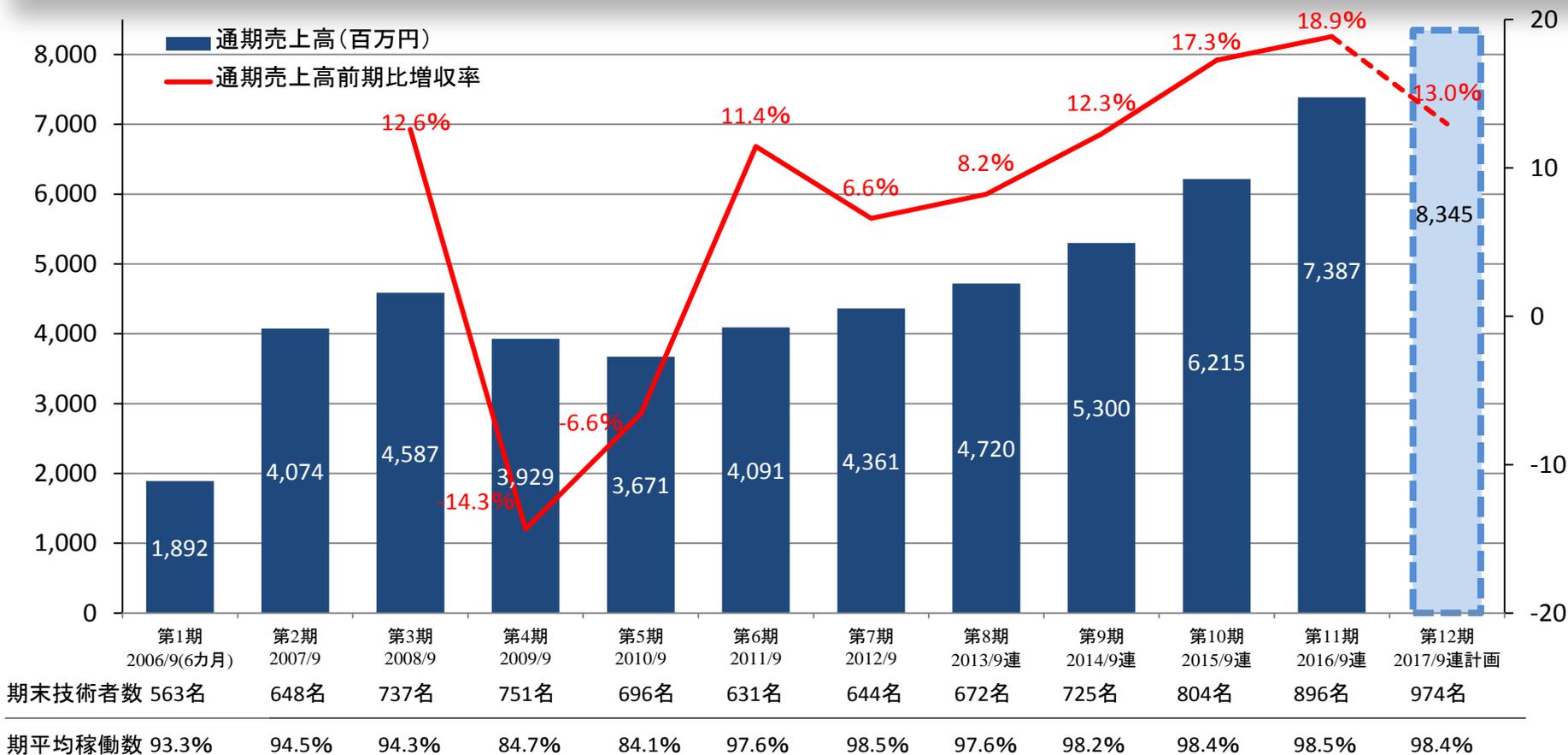
第12期 2017年9月期 連結業績予想

【連結】	2016年9月期 通期実績 (百万円)	対前年 増減率 (%)	2017年9月期 通期予想 (百万円)	対前年 増減率 (%)
売上高	7,387	18.9	8,345	13.0
営業利益	1,285	44.5	1,369	6.5
経常利益	1,293	34.9	1,380	6.8
当期純利益	862	60.8	931	8.0
EPS(一株当たり利益)	216.68		234.00	

【個別・連結子会社】	アビスト(単体)				アビストH&F(連結子会社)			
	2016年9月期 通期実績 (百万円)	対前年 増減率 (%)	2017年9月期 通期予想 (百万円)	対前年 増減率 (%)	2016年9月期 通期実績 (百万円)	対前年 増減率 (%)	2017年9月期 通期予想 (百万円)	対前年 増減率 (%)
売上高	7,059	16.1	7,966	12.9	402	90.3	450	11.9
経常利益	1,330	15.4	1,379	3.7	△37	—	0.79	—
当期純利益	900	23.2	931	3.4	△38	—	0.02	—

— 今後の成長戦略 —

売上高・増収率推移 ～ 7期連続増収、過去最高売上達成の見通し



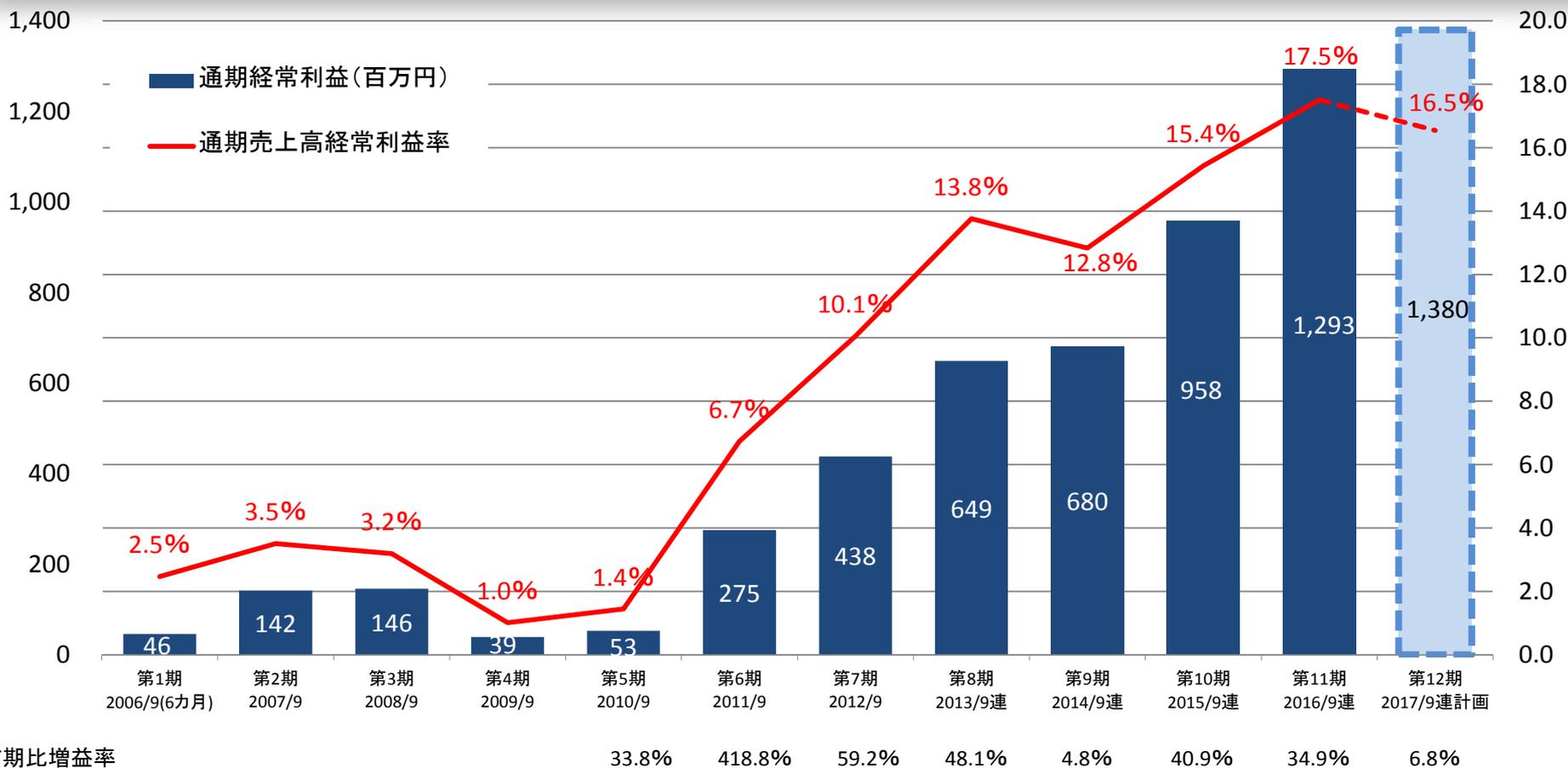
※当社では、第8期(連結)の業績・財務情報より開示しておりますが、参考のため第8期以前の情報を記載しております。また、第8期以前は非連結、第8期以降は連結ですが同一グラフ上に記載しており、第8期(連結)は、前年同期(非連結)と比較した増収率を記載しておりますのでご注意ください。

※稼働率=(請負+派遣)/(請負+派遣+待機)、技術者数=請負+派遣+待機、技術者数には教育を含んでおりません。

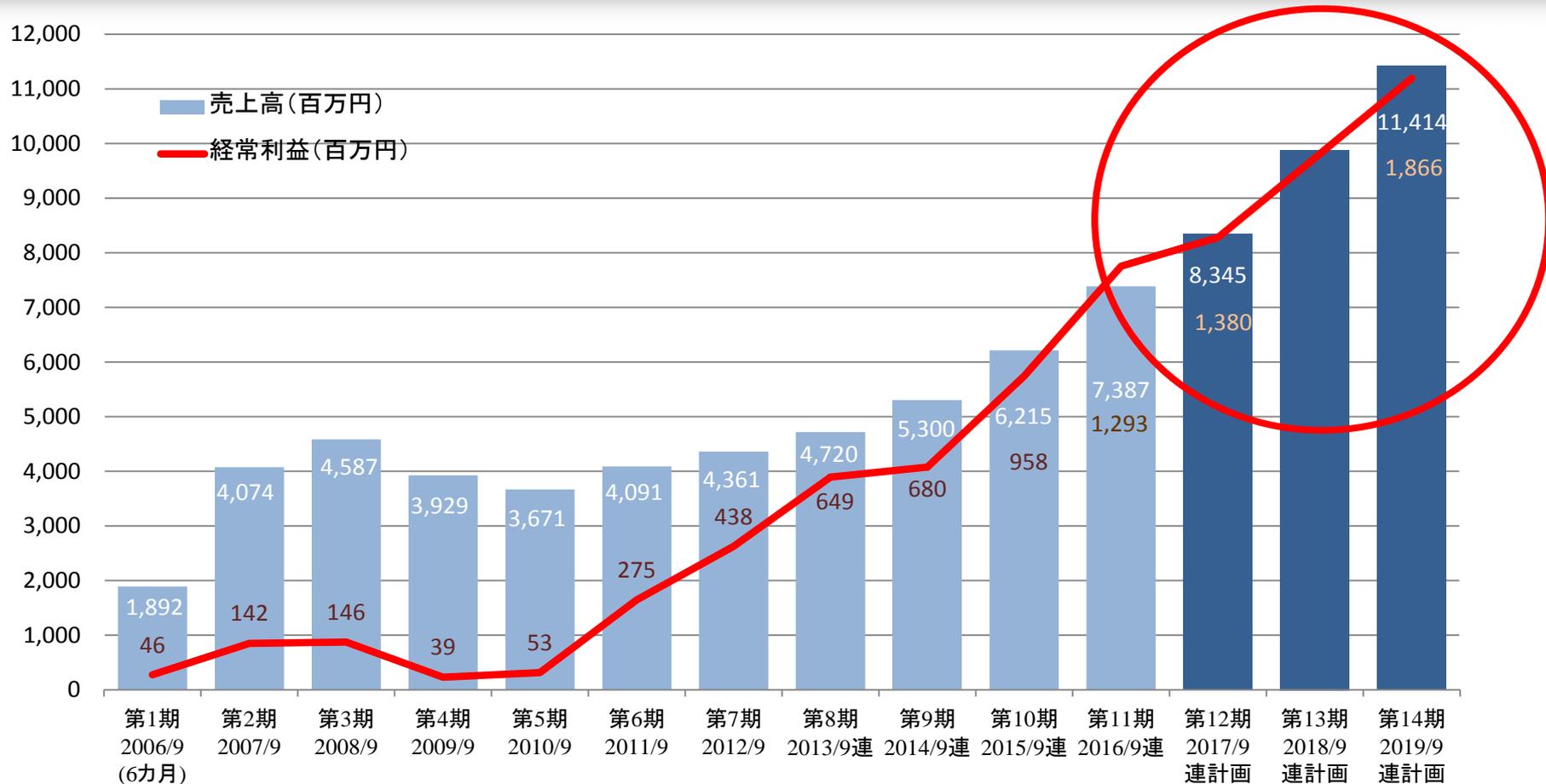


— 今後の成長戦略 —

経常利益・経常利益率推移 ～ 8期連続増益、過去最高益達成の見通し

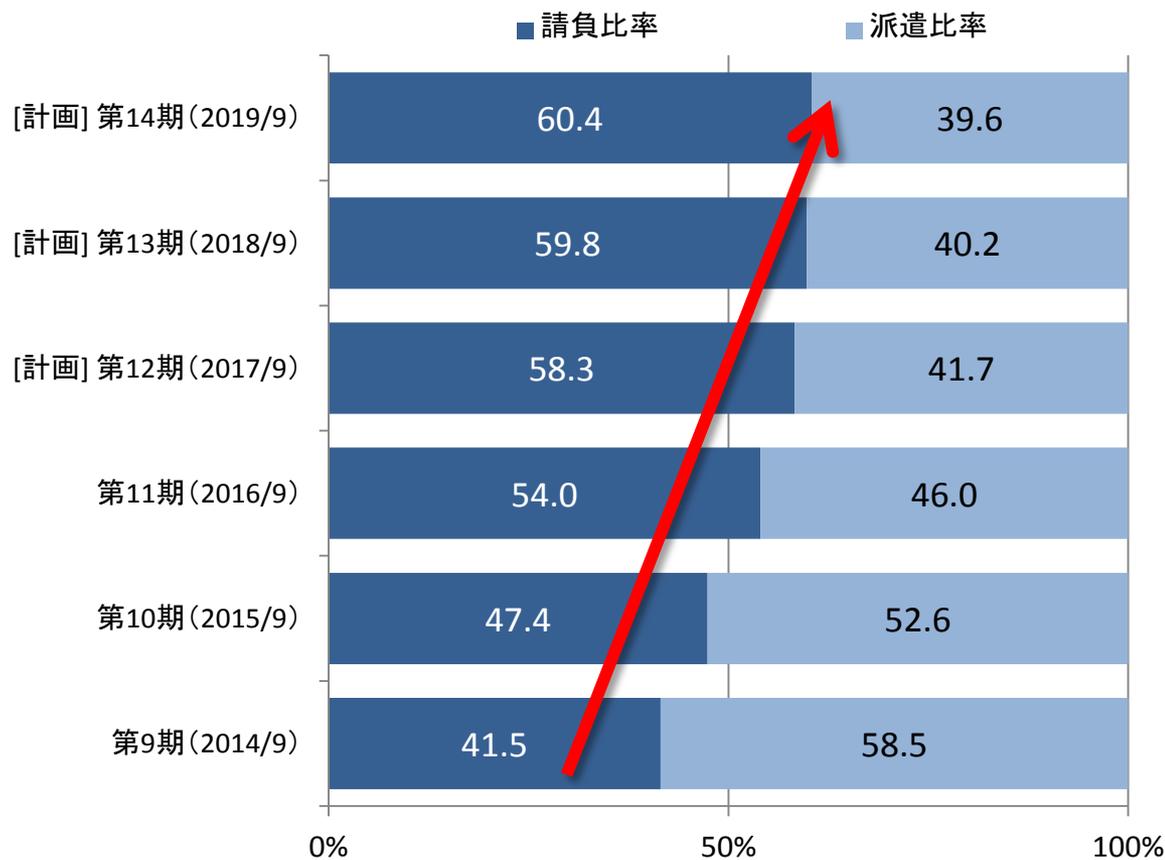


2019年9月期中期経営計画 売上高114億円・経常利益18億円



高付加価値の請負業務拡大による収益基盤強化

派遣・請負売上高の構成比率 (アビスト単体)



中期経営計画

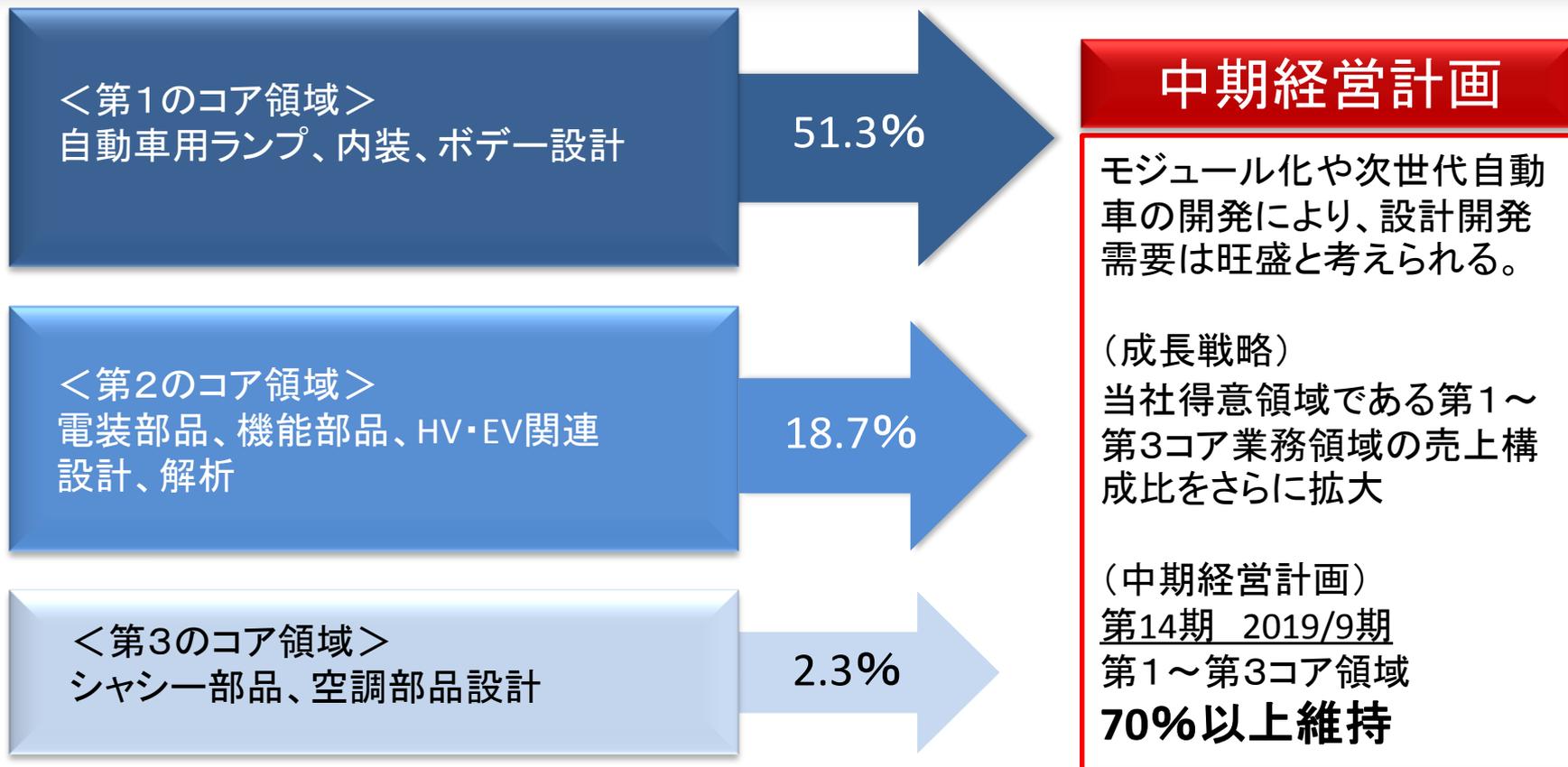
成長力の維持を目標とした
自社収益構造の変革

(成長戦略)
付加価値が高い
請負業務比率の拡大

(中期経営計画)
第14期 2019/9期
派遣39.6% : 請負**60.4%**

(第12期 2017/9期3Q)
派遣43.0% : 請負57.0%

コア業務領域（得意分野）を伸ばし、環境変化に対応



第1～第3コア領域売上構成比 72.4% (2017年9月期3Q)

設計＋解析＋試作のセット提案を推進

- ✓ 3Dプリンター導入により、アビストの事業領域は製品開発サイクルの「試作」領域へ拡大、これまでクライアント内部/他社で賄っていた「試作」領域をカバーすることで**付加価値の高いセット提案が可能**



「設計」「解析」に続く3Dプリンターによる「試作」提案を推進

◆保有3Dプリンタ

事業所 (所在)	造形機種 (メーカー)	保有台数	特長	主材質 (色)	造形サイズ (縦×横×高さ)	用途
海老名 試作事業所 (神奈川県海老名市)	ATOMm-8000 (シーメット(日))	2台	高透明度 高耐熱	エポキシ (微青色透明)	600mm×800mm×400mm	自動車用ランプ 注型品マスターなど
	RAFAEL550 (アスペクト(日))	1台	高耐久性 高耐熱	ナイロン11 (ホワイト)	550mm×550mm×500mm	自動車 外装/内装部品など
	AGILISTA (キーエンス(日))	1台	サポート材が 水溶性	アクリル (淡黄色)	210mm×298mm×200mm	精密部品試作
	Connex3 (ストラタシス(米))	1台	硬さ調整可能 3種材料混合 によるカラー対応	アクリル/ゴムライクアクリル (ホワイト/ブラック/シアン/マゼンタ/ イエロー/透明) ゴムライクアクリルは黒/透明)	390mm×490mm×200mm	精密部品試作
3Dプリント 事業部 (愛知県豊橋市)	ProX-300 (3Dシステムズ(米))	1台	金属加工可 高耐久性/高耐熱	アルミ ステンレス	250mm×250mm×300mm	精密部品試作
	EOS-M290 (EOS(独))	2台	金属加工可 高耐久性/高耐熱	チタン インコネル(ニッケル 合金)	250mm×250mm×325mm	精密部品試作

3Dプリント活用(例)

- 電機メーカー → 新商品開発・機械部品製造
- 機械部品メーカー → 新商品開発・機械部品製造
- 玩具メーカー → 1点ものの玩具設備
- 医療機器メーカー → 医療機器試作



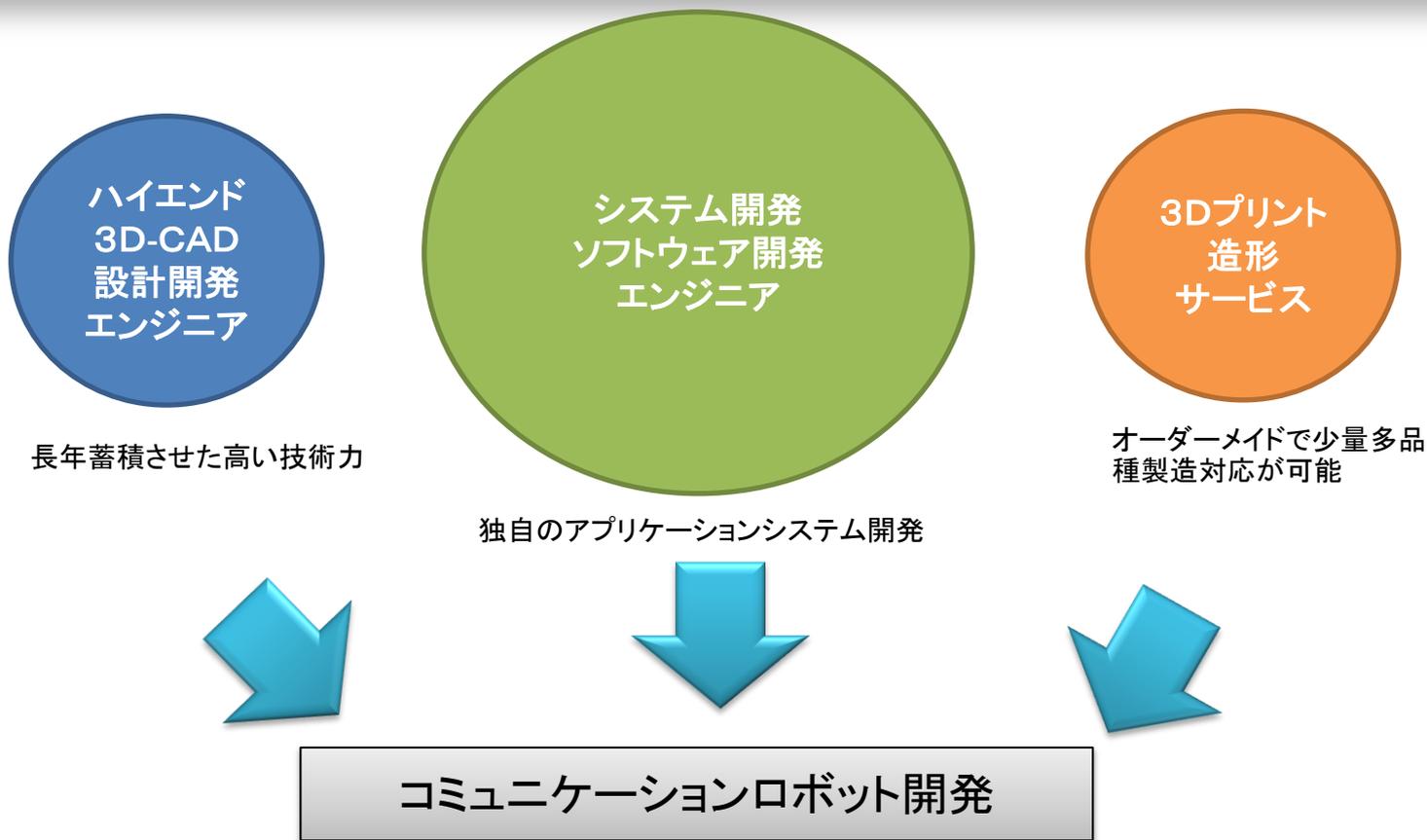
愛知県豊橋市に新事業所を開設(2017年7月)

- ✓ 中部地区における3Dプリント事業の拠点を新設
- ✓ 金属造形機をはじめとした最先端設備を導入



名称	株式会社アビスト 3Dプリント事業部
所在	愛知県豊橋市
規模	敷地面積 2,500㎡ (756坪)
	事業所延床面積 787㎡ (238坪)

自社独自のコミュニケーションロボットの開発進行



※2016年10月より「システム開発部」から「ロボット開発部」へ組織変更し、ロボット開発に専念

自社独自のコミュニケーションロボットの発売開始

受付電話ロボット **abitel** (アビテル)

- 当社ロボット開発事業の第一弾
- 音声認識と顔認識機能を持つ受付ロボット
- 2017年6月より発売開始

※希望小売価格97,000円(税抜)。別途abitelクラウドの御利用料金が発生します。



(製品紹介ホームページより)



当社の独自性を訴求、売上安定化により業績貢献へ



株式会社アビストH & F（連結子会社）による
水素水製造販売事業では、
「浸みわたる水素水」ならではの特長である

1. **日本名水百選に選ばれた熊本県菊池の天然水**を原料とし
2. **2.8-2.2ppmの高濃度水素**を充填
3. 殺菌・冷却・X線検査等の工程を経てさらに「水素健康医学ラボ株式会社」による定期的な検査など、**こだわりの品質管理**

などさまざまな差別化ポイントを踏まえて業績拡大・安定化を目指しております。



※容器改良により賞味期限が伸びました
(2016年11月後半より)。
これにより従来の通販に加え、今後は
卸販売等の外販にも力を注いでまいります。



I

会社概要及び事業内容

II

業績の状況(2017年9月期第3四半期)

III

今後の成長戦略

IV

株主還元方針及び株式の状況等

継続的・安定的な配当と株主優待で株主還元

配当

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして位置づけ、継続的かつ安定的な配当を実施することを基本方針としております。連結配当性向30%を基本的な配当政策とし、配当金額を決定していく方針です。

基準期	年間配当金
平成28年9月期	65円
平成29年9月期(予)	70円

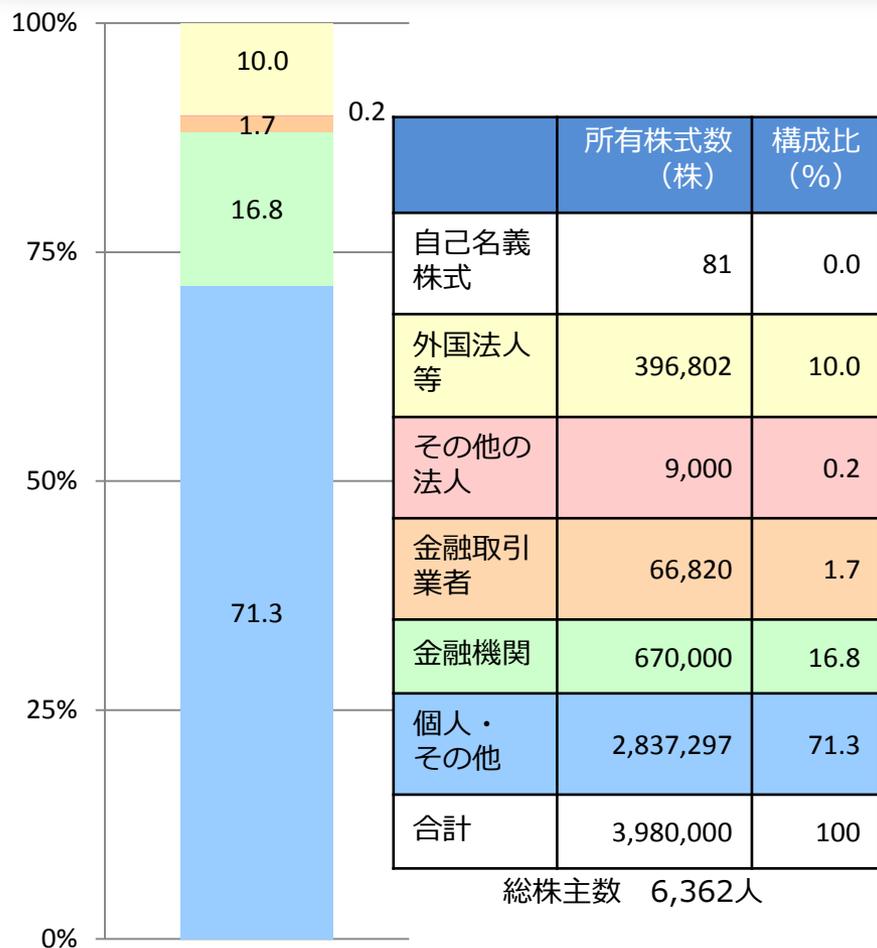
株主優待制度

2017年3月末(中間期末)の株主様に、「浸みわたる水素水」(株式会社アビストH&F製造)を、以下のとおり贈呈させていただいております。



保有株式数 (2017年3月末株主名簿)	「浸みわたる水素水」贈呈数 (500ml × 30本 = 1ケース)
1,000株以上	5ケース
200株以上 1,000株未満	2ケース
100株以上 200株未満	1ケース

総株主数 6,362人(2017年3月末)



【株主名】	【所有株数】	【持株比率】
進 勝博	600,000株	15.07%
ABIST社員持株会	245,600株	6.17%
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	182,000株	4.57%
BNPパリバ証券	160,000株	4.02%
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	137,900株	3.46%
大宅 清文	100,000株	2.51%
進 絢子	100,000株	2.51%
日本生命保険相互会社	100,000株	2.51%
小林 秀樹	90,000株	2.26%
大宅 ヤイ子	60,000株	1.50%
久留島 秀彦	60,000株	1.50%

主な株価指標

	当社株価指標		東証1部平均
株価	2017年8月22日終値	4,865円	-
発行済株式数	本資料作成日現在	3,980千株	-
時価総額		19,363百万円	-
EPS(一株当たり利益)	2017年9期(計画)	234.00円	-
BPS(一株当たり純資産)	2016年9期末	1,023.43円	-
配当金	2017年9期(計画)	70.00円	-
PER(株価収益率)	株価÷EPS(計画)	20.79倍	15.33倍
PBR(純資産倍率)	株価÷BPS(直近期末)	4.75倍	1.28倍
配当利回り	配当金(計画)÷株価	1.44%	1.67%
ROE(自己資本利益率)	PBR÷PER	22.86%	8.35%

※東証1部平均の株価指標は2017年8月22日現在、PBRは実績ベース





当社ホームページのご案内 <http://www.abist.co.jp>

※当社IRサイトでは、株主・投資家の皆様に様々な参考情報をご提供しておりますので、是非ご参照ください。



本資料は、当社の会社内容に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料は作成日現在のデータ等に基づいて作成されており、本資料に記載された意見等は、資料作成時点の当社の判断によるものです。当社は、本資料に記載した情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。

(本資料に関するお問い合わせ先)
〒165-0026 東京都中野区新井二丁目6番13号
株式会社アビスト 広報室
TEL 03-5942-4649 E-mail pr@abist.co.jp

